

「社福だって倒産するよ」

スイッチON！！新年度が始まりました！！3年間千歳会は、拡張路線で突っ走ってきました。

手探りの3年があり、多くの苦労とたくさんの仲間達の不退転の志の中でやっと、この期を迎えます。

まさに、思い描いた未来につながる計画が今期であり、成果の集大成であり、この法人のポテンシャルの最大化の年になります！！

業界の慣例にもなってしまった、、、一法人一施設の社福の経営者の怠慢経営※の在り方(ぼくがかってにラベリングしてるだけです<(_ _)>)を、千歳会を通じてジャパンスターダートの答えが今期でると感じております。

社会福祉法人はこれからは、株式会社と対等にサービスマインド、経営マインド、企業統治をしていかないといけません。旧来の公務員意識の強い社福バージョンの上記3つのマインドでは倒産します。

社福が倒産！？と思っているとやばいですyo。。。あくまでも施設補助金、税制優遇が社福の特権であって、あとの経営責任は株式会社と一緒になんです。。。むしろ株式がないからこそ、上記の怠慢経営のほうに心理的に向かうのかもしれない。

普通に僕は施設作るのに、経営責任を負うこと！と福祉医療機構から個人保証を35年結ばされております汗。。。収入と支出が逆転して赤字になれば、誰も助けくれません。。。倒産して解散して、お客様は他の施設に移ります。あなたのその先は、、、想像通りになります。

けど、なんで理事長。リスク背負ってまで人生かけてるの？っておもいますよね???

だって、人生のインフラ業が僕たちのフィールドです。建築で言えばでっかい超高層マンションつくってる感じですかね？マンションができるまでワクワクするじゃないですか、そして完成したらみんなワイワイ住めるじゃないですか？終の棲家に自分の受けたい医療、介護が揃うんです。そして僕たちが目指したサービスを後輩たちが提供してくれるんです。最幸ですね！！

そしてなにより、あなたのチャレンジできる環境が増えるからです！！

会社が伸びようとするればチャレンジとチャンスが増えます。そこに理念である「よりよい人生」のきっかけがあります。

会社が成長という歩みを止めれば、あなたの豊かさのきっかけは先細りです。。

何もしないことが生き残る術ではなく、企業経営では何もしないことが取り残され後退していることになります。

今期も成長してまいりましょう！！あなたの一歩が確実に千歳会動かしています！！

※余談です

成長しないことが悪ではなく、成長しなければ行けない時期にタイミングを逃す、見過ごすことが経営者の怠慢なので。伸ばすときには伸ばす、守るときには守る。攻守ができないと周りの成長について行けず、倒産です。

社会福祉法人 千歳会
理事長 左 敬真

